

平成 28 年度全国学力・学習状況調査における柏市の調査結果の概要

柏市の調査結果の概要を、千葉県教育委員会が作成した県全体の調査結果報告リーフレットにのり、まとめました。

柏市の今年度の結果

各テストの平均正答率(%)は、下表のとおりであり、概ね全国平均と同程度の結果でした。(小数第1位四捨五入)
 なお、表中の「標準化得点」は、柏市の平均正答率を、全国平均正答率を100として換算した値です。過去の調査の標準化得点と比較することで、柏市の経年変化のおおよその傾向を把握することができます。

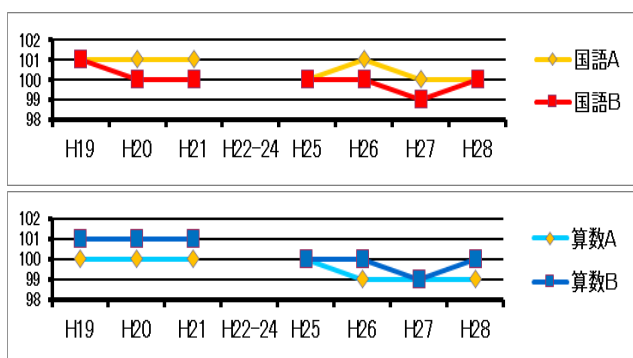
柏市	小学校				中学校			
	国語A	国語B	算数A	算数B	国語A	国語B	数学A	数学B
全国平均正答率	73	58	78	47	76	67	62	44
柏市平均正答率	73	58	76	47	75	65	60	43
標準化得点	100	100	99	100	99	100	99	99

柏市の標準化得点の推移(平成19年度～28年度)

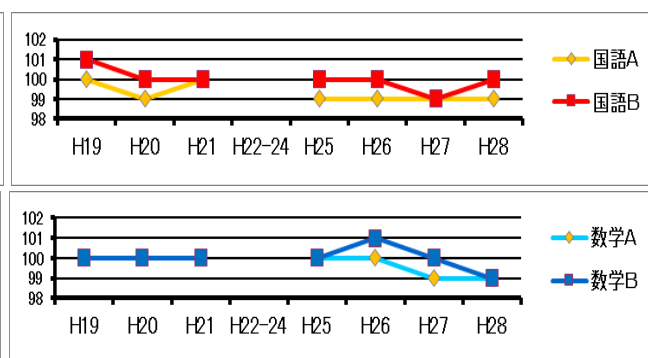
平成19年度以後、概ね全国平均と同程度の結果で推移しています。

※平成22・24年度は抽出調査、平成23年度は中止のため、それぞれのデータは反映していません。

【小学校】



【中学校】

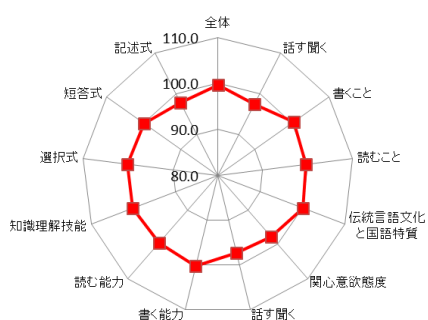


教科の傾向と課題 について

※全国平均正答率を100とした場合の、柏市の正答率(赤)を表しています。

※課題への詳細な対応策は、「平成28年度柏市学力・学習状況調査報告書『学ぶ意欲と学ぶ習慣を育む』」をご覧ください

【小学校(国語)】



【中学校(国語)】

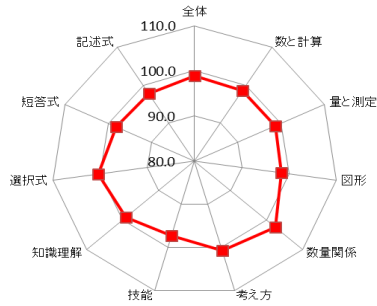


全国と比較すると、ほぼ同等の結果です。昨年度と比較すると、「書くこと」の領域、「記述式」問題の平均正答率が上昇しました。

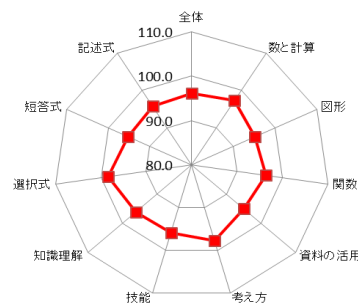
全国と比較すると、ほぼ同等の結果です。昨年度と比較して若干上昇しているものの、「記述式」問題に課題がみられます。設問別では、「文章表現の工夫とその効果について、根拠を明確にして自分の考えを書く」問題に課題がみられました。

☆「書く」「話す聞く」「読む」それぞれの学習目的や相手意識を、児童生徒が明確にもって主体的に学習できるよう、指導していきます。
 ☆読書会や討論会等の学習を通して、文章や資料と自分の考えとのつながりを明確にした意見交換ができるよう、指導していきます。

【小学校（算数）】



【中学校（数学）】



全国と比較すると、ほぼ同等の結果です。設問別では、「算数のきまりについて、別の条件に適用して説明する」や「除法の性質に基づいて、小数の計算をする」問題に課題がみられました。

全国と比較すると、「図形」や「資料の活用」の領域が下回っています。設問別では、「グラフから必要な情報を選択する」問題に課題がみられました。

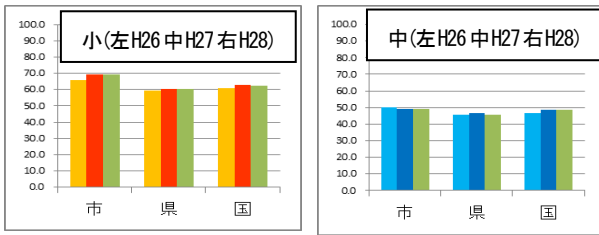
☆実際に自分で調べた素材で表を作成し考察したり、解答の導き方を筋道を立てて説明しあったりと、体験的な学習活動を通して、理解を深める指導をしていきます。

生活習慣や学習環境等 について（児童・生徒質問紙調査から）

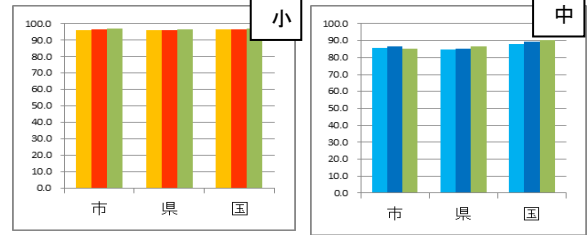
【家庭学習について】

①肯定的回答（している）の割合は、国と比較して概ね同程度以上ですが、小学校において、年々、改善傾向がみられます。また、国と比較して、2時間以上家庭学習をしている子供の割合が多い一方で、しないと回答する子供もおり、二極化していることが課題です。

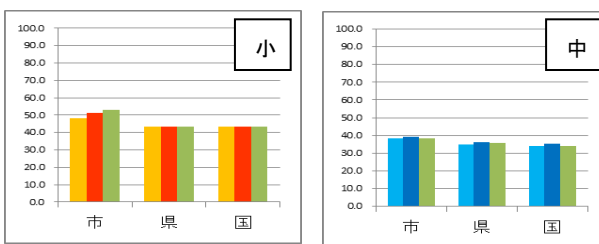
●家で、計画を立てて勉強しているか（肯定的回答の割合）



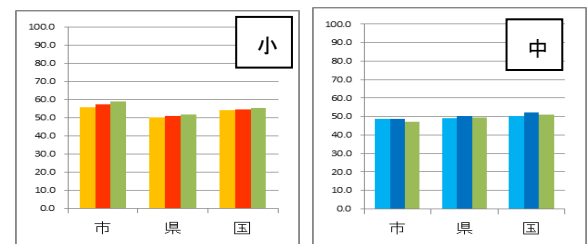
●家で、宿題をしているか（肯定的回答の割合）



●家で、予習をしているか



●家で、復習をしているか

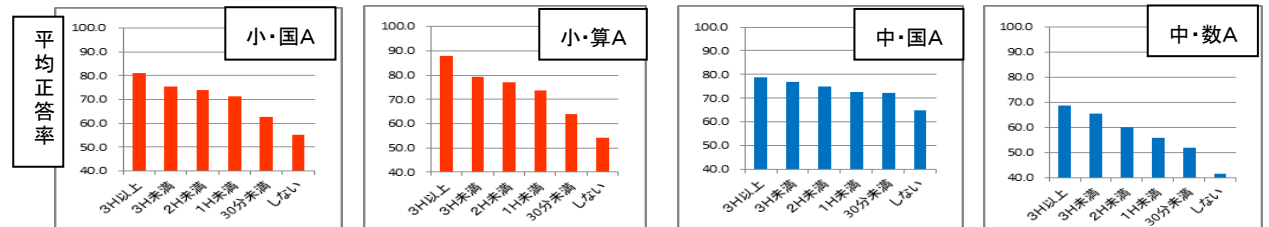


●学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらい勉強するか（塾・家庭教師含む）



②家庭学習の時間が長い児童生徒のほうが、平均正答率が高い傾向にあります。

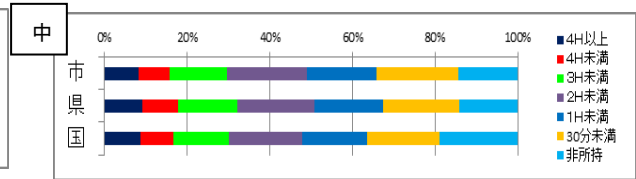
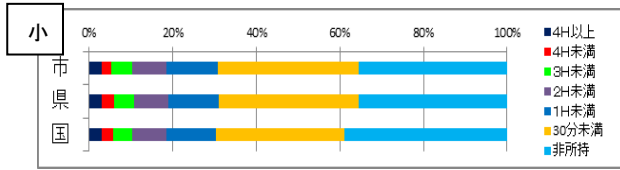
●家庭学習の時間と、国語A、算数・数学Aの正答率の関係



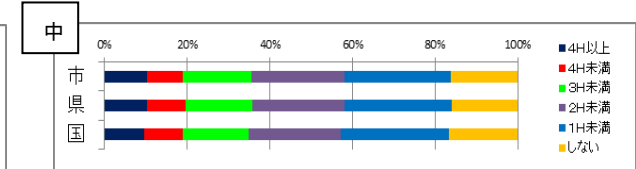
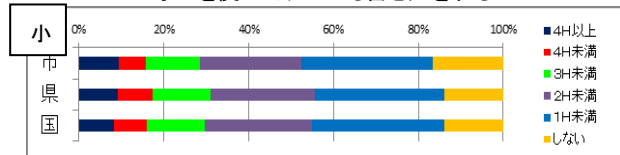
【携帯電話やスマートフォンの使い方について】

①携帯電話、スマートフォンの所持率は年々増加しており、国より上回っています。小中学校ともに、テレビゲームを3時間以上する子供が2割近くおり、家庭学習に大きく影響していると考えられます。

●普段（月～金）、1日当たりどれくらい携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをするか（ゲーム除く）

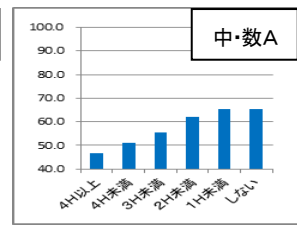
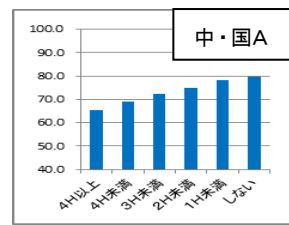
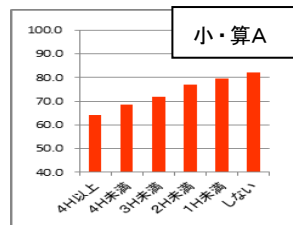
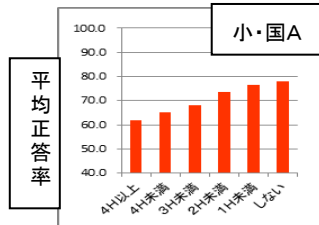


●普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をするか



②テレビゲームをする時間が長い児童生徒のほうが、平均正答率が低い傾向にあります。

●テレビゲームをする時間と、国語A、算数・数学Aの正答率の関係

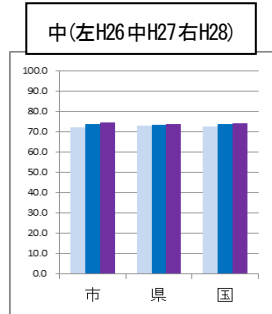
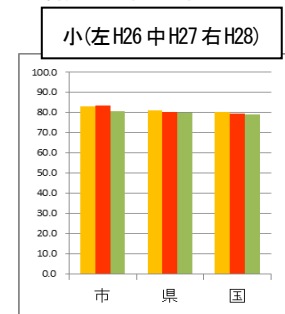


【人とのかわりについて】

①家族との会話については、肯定的回答（している）の割合が、中学校で、年々増えています。人への手助けは、国とほぼ同等の結果でしたが、調査をした平成21年度に比べ上昇しています。

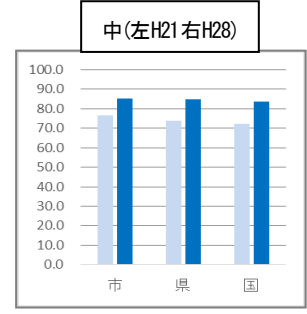
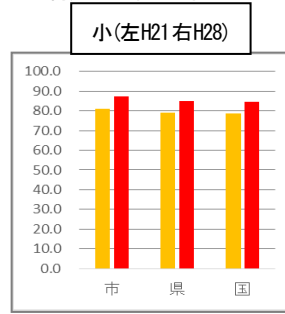
●家の人と学校での出来事について話をしているか

（肯定的回答の割合）



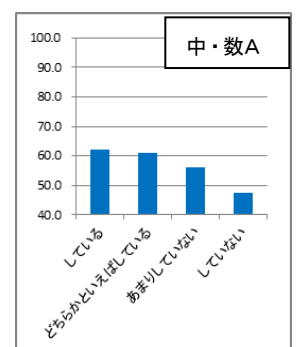
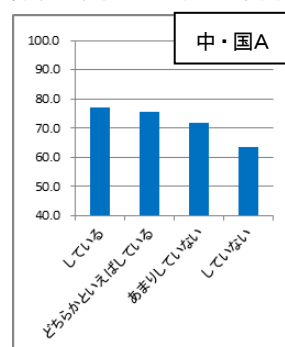
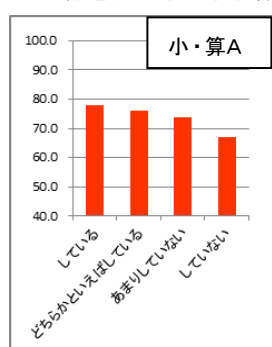
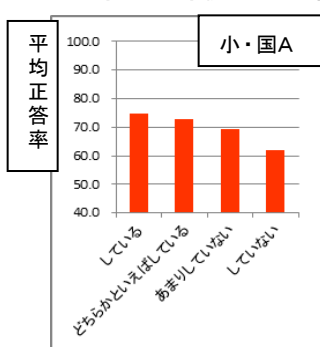
●人が困っている時、進んで助けているか

（肯定的回答の割合）



② 家族との会話が多い児童生徒のほうが、平均正答率が高い傾向にあります。

●家の人と学校での出来事について話をする割合と、国語A、算数・数学Aの正答率の関係

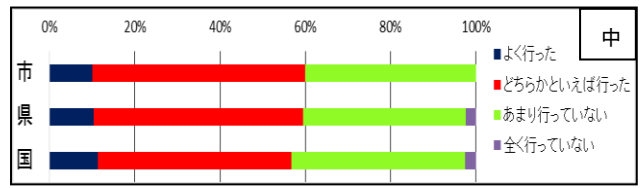
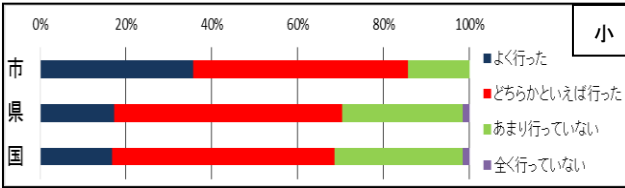


学校の取組について（学校質問紙調査から）

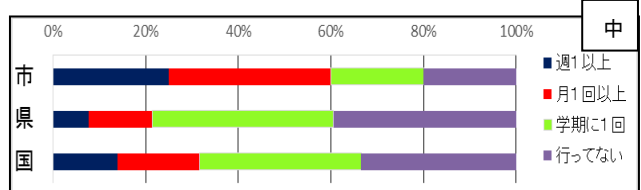
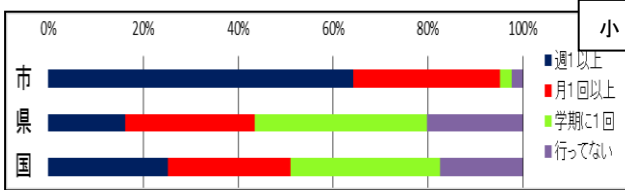
【授業での ICT 機器の活用について】（昨年度の小学5年・中学2年において）

小学校・中学校ともに、県や国よりも高い水準で、ICT 機器を活用した授業を行っています。特に、算数や数学の授業での活用が顕著です。今後も ICT 機器を効果的に活用したわかりやすい授業を展開するとともに、ICT 機器を活用し子ども同士が教え合い学び合う学習を推進していきます。

●コンピュータ等の情報通信技術（パソコン・プロジェクタ等）を活用して、子ども同士が教え合い学び合う学習を行いましたか。



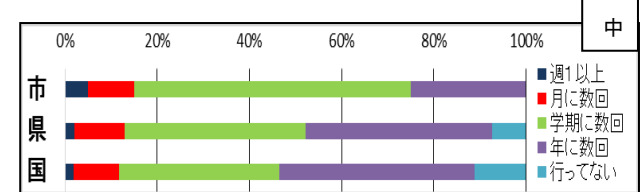
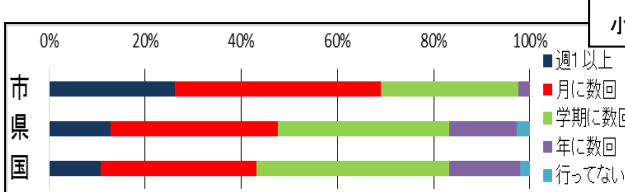
●算数や数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン・プロジェクタ等）を活用した授業を行いましたか。



【授業での学校図書館の活用について】（昨年度の小学5年・中学2年において）

国や県よりも高い水準で、学校図書館の資料を活用した授業を行っています。特に、小学校での活用が顕著です。学校図書館の環境整備や各学校に常駐している図書館指導員と担任との連携が進んだ効果がでています。

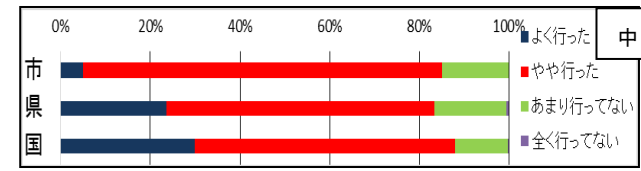
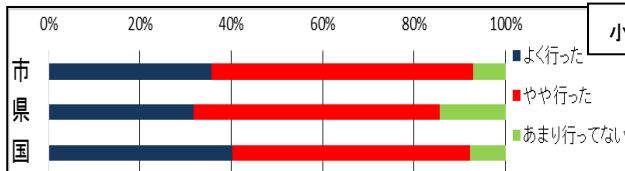
●図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか。



【家庭学習への働きかけについて】（昨年度の小学5年・中学2年において）

昨年度に比べ改善されているものの、国と比較すると改善の余地がまだあります。家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけたり、自分の興味のあることについて自ら学ぶ習慣を身につけたりするために、大切なものです。保護者や児童生徒に積極的に働きかけ、家庭学習の習慣化を今後も推進していきます。

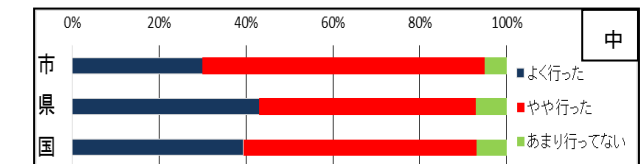
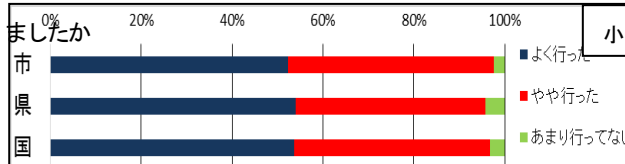
●家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を 具体例を挙げながら教えるようにしましたか（国語/算数共通）



【学校における教育活動について】（昨年度の小学5年・中学2年において）

各学校においては、子供主体の話し合いを取り入れた授業づくりに努めています。しかし、国や県と比較すると、改善の余地がまだあります。話し合いの場を設定することは、子供の理解や考えを深めるための有効な手立となりますので、さらなる改善につなげるよう、各学校に働きかけていきます。

●学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか



※ 全国学力・学習状況調査の分析結果について

本調査は必ずしも過去の学習内容全体を網羅するものではなく、把握できるのは、あくまでも個々の学力の特定の一部分であることを申し添えます。

★ 柏市教育委員会の、学力向上への取組について

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生・中学校3年生を対象とした調査ですが、柏市教育委員会では、児童生徒の毎年の状況を継続的に把握するため、平成24年度から独自に小学校2年生から中学校3年生までを対象とした柏市学力・学習状況調査（以下柏市調査と表記）を実施しています。

つきましては、柏市教育委員会における学力向上への取組は、柏市調査の結果分析を踏まえて計画・実施していますので、その詳細は「平成28年度柏市学力・学習状況調査報告書『学ぶ意欲と学ぶ習慣を育む』」(<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/270100/p037779.html>)をご覧ください。